

第50回清掃登山の実施報告

1 日時：令和5年6月18日（日）9：20～12：15

天候：くもり（風が無く、体を動かすと蒸し暑い）

2 場所：小豆島スカイライン（瀬戸内海国立公園第2種特別地域内を走る観光道路）
銚子溪駐車場（土庄町）から美しの原園地（小豆島町）までの約4kmの区間

3 参加者 22名（小豆島山の会：14名、高松山の会：4名、讃岐高松山行会：4名）

4 実施概要

①開会式 9：20～9：30（銚子溪駐車場）

・主催者を代表して、小豆島山の会： 会長からあいさつ。

・注意事項 副会長

ゴミの分別方法の確認。「土庄町役場のゴミ分別方法に従い、ガラスや缶は燃えないゴミ、その他は全て燃えるゴミとして袋に分けながらゴミを集める。参加者一人一人に、軍手、火ばし、袋を配布。

②清掃登山 9：30～12：15

- ・今年、初めての試みとして、銚子溪から美しの原園地の1区間のみで実施。
- ・小豆島山の会は銚子溪から美しの原園地へ、高松から参加の9名は美しの原園地から銚子溪へ向かって、各人が道路の両側に分かれて歩き、ゴミを収集した。
- ・私たちが収集しているゴミの大部分は、道路を走る車から投げ捨てされたもの。今年も、タバコの箱はありませんでした。
- ・昨年までは、美しの原園地付近の清掃はいつも時間切れで丁寧に行えていなかったが、今年は、スタート地点となったことで多くの一升瓶や空き缶などのゴミを時間をかけて収集することが出来ました。
- ・今回は、2方向から合流する形式となったが、時間切れでやむなく収集をあきらめたゴミもあったので、これらは来年に収集することで、参加者同士が声を掛け合って、銚子溪駐車場に戻りました。
- ・全員でゴミを分別した後、今年もおいしい手作りの水羊羹をいただきました。
- ・多くのゴミを集めることができ、瀬戸内海国立公園の風致の維持に役立つ活動を行うことができました。

5 その他 高松から参加の9名は、午後から小豆島霊場第72番の奥の院 笠ヶ滝から皇踏山（標高394m）に縦走し、土庄港までを3時間かけて歩きました。